

函館工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語特別演習 I	
科目基礎情報							
科目番号	0499		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	生産システム工学科		対象学年		5		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材	Inside Science (Kinseido)						
担当教員	奥崎 真理子						
到達目標							
1. 英語の学習課題を。期日を守って提出できる（反転学習ができる）。 2. 細心の科学情報を英語で聞き取ることができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1：課題を期日を守って提出できる		課題を全て期日を守って提出できる		課題を6割以上期日を守って提出できる		課題を5割までしか提出できない。	
評価項目2：英語を聞き取ることができる		英語を聞いてほぼすべての内容が理解できる。		英語を聞いて6割程度は理解できる		英語を聞いて5割までしか理解できない。	
学科の到達目標項目との関係							
函館高専教育目標 E							
教育方法等							
概要		米国の化学ニュースサイトInside Scienceの映像（2分半～3分半）を学習教材として活用し、映像に用いられている重要語句の運用力を高め、最新の科学情報の理解と英語力の向上を図る。					
授業の進め方・方法		・ 予習が大前提。WebClassによるビデオ視聴の回数を評価の対象とする。 ・ 授業はすべて英語で行う。 ・ 学習集団としての理解度を踏まえて、進度を調整する。予習の度合いが低ければ、解答ペースを遅く、予習の度合いが高ければ、解答ペースを速める。					
注意点		教育到達目標評価 予習（反転学習）と課題提出20%（E）, 試験80%（E）					
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス Unit1		授業の進め方や内容などを理解することができる 英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		2週	Unit2		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		3週	Unit3		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		4週	Unit4		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		5週	Unit5		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		6週	Unit6		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		7週	Unit7		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		8週	中間試験		既習UnitのDictation、語彙、英文要約問題に解答できる。		
	2ndQ	9週	Unit9		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		10週	Unit10		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		11週	Unit11		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		12週	Unit12		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		13週	Unit13		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		14週	Unit14		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		15週	Unit15		英文の内容理解、dictation,音読、要約ができる。		
		16週	解答返却・評価解説		答案解説を受けて、解答の見直しができる		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	小テスト	レポート	態度	ポートフォリオ	課題	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	80	0	0	0	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0